

月例統計報告（令和4年8月）

令和4年9月2日
企画振興部

1 秋田県の人口（秋田県の人口と世帯（月報）（令和4年8月1日現在）） 1

本県の総人口は、932,227人（男 440,203人 女 492,024人）
前月に比べ、829人（0.09%）減少
自然増減 844人 の減少（出生者 318人 死亡者 1,162人）
社会増減 15人 の増加（県内への転入者 916人 県外への転出者 901人）
この1年間では、14,537人（1.54%）の減少

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向（鉱工業生産指数月報（令和4年6月分）） 2

秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 131.5 : 前月比 16.4%上昇（2か月連続の上昇）
原指数 130.0 : 前年同月比 18.1%上昇
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 96.1 : 前月比 9.2%上昇

(2) 雇用・労働情勢（毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和4年6月分）） 3

賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出
現金給与総額 365,031円 : 前月比 55.2%増、前年同月比 5.4%減
総実労働時間 151.9時間 : 前月比 9.8%増、前年同月比 0.4%増
常用雇用指数 99.8（令和2年=100）
: 前月比 0.1%増、前年同月比 0.3%増

(3) 物価動向（消費者物価指数（令和4年6月分）） 4

秋田市消費者物価指数 103.4（2020年=100）
前月比 0.1%下落、前年同月比 3.7%上昇
全国の消費者物価指数 101.8（2020年=100）
前月比（季節調整値） 0.1%上昇、前年同月比 2.4%上昇

(4) 景気動向（秋田県景気動向指数（令和4年6月分）） 5

先行指数 124.2 前月を1.8ポイント上回り、2か月ぶりに上昇
一致指数 82.8 前月を2.5ポイント上回り、3か月ぶりに上昇
遅行指数 104.4 前月を4.2ポイント上回り、4か月連続で上昇

3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国） 6～7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和4年8月1日現在)」)

(1) 令和4年8月1日現在の本県の総人口は 932,227人(男 440,203人 女 492,024人)

となり、前月に比べ 829人(0.09%)の減少となった。

自然増減 844人の減少(出生者 318人 死亡者 1,162人)

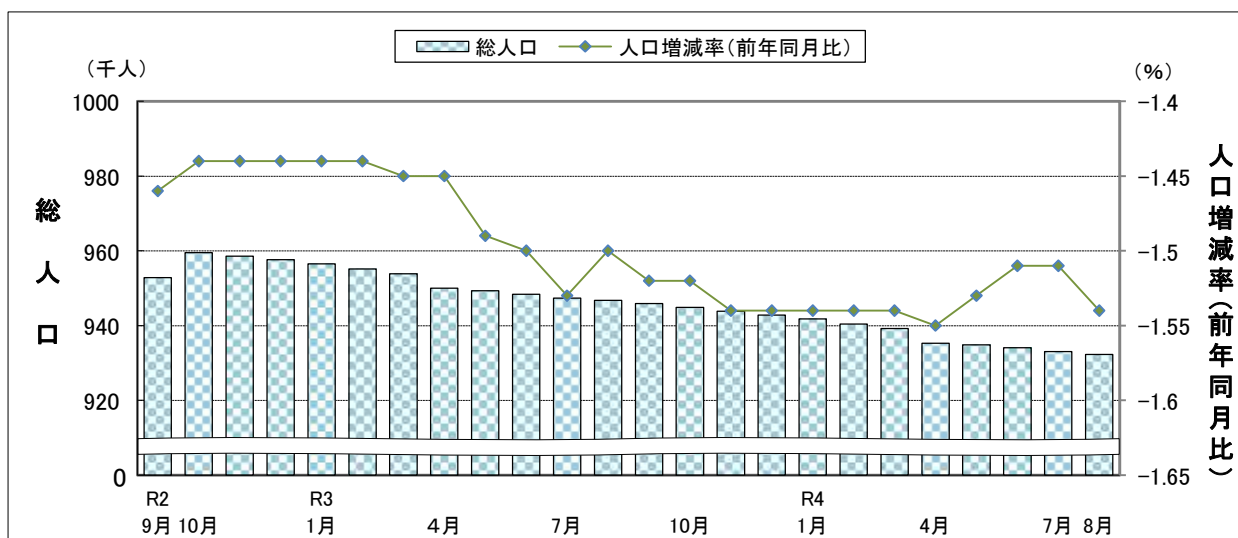
社会増減 15人の増加(県内への転入者 916人 県外への転出者 901人)

(2) この1年間では、14,537人(1.54%)の減少となった。

自然増減 12,065人の減少(出生者 4,130人 死亡者 16,195人)

社会増減 2,472人の減少(県内への転入者 11,860人 県外への転出者 14,332人)

(3) 世帯数は 386,421世帯となり、前月に比べ 78世帯の増加となった。



※令和2年10月の総人口は国勢調査確定値である。

○自然増減と社会増減の推移

年 月	自 然 増 減			社 会 増 減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R3(2021)年 7月	422	1,189	▲ 767	911	732	179	▲ 588
R3(2021)年 8月	373	1,299	▲ 926	717	711	6	▲ 920
" 9月	350	1,286	▲ 936	786	820	▲ 34	▲ 970
" 10月	346	1,356	▲ 1,010	732	780	▲ 48	▲ 1,058
" 11月	398	1,383	▲ 985	684	705	▲ 21	▲ 1,006
" 12月	347	1,343	▲ 996	548	614	▲ 66	▲ 1,062
R4(2022)年 1月	359	1,586	▲ 1,227	558	670	▲ 112	▲ 1,339
" 2月	303	1,294	▲ 991	579	804	▲ 225	▲ 1,216
" 3月	326	1,463	▲ 1,137	2,353	5,113	▲ 2,760	▲ 3,897
" 4月	305	1,321	▲ 1,016	2,096	1,548	548	▲ 468
" 5月	360	1,397	▲ 1,037	1,074	833	241	▲ 796
" 6月	345	1,305	▲ 960	817	833	▲ 16	▲ 976
" 7月	318	1,162	▲ 844	916	901	15	▲ 829
直近1年間の累計 (R3.8~R4.7)	4,130	16,195	▲ 12,065	11,860	14,332	▲ 2,472	▲ 14,537

(参考)

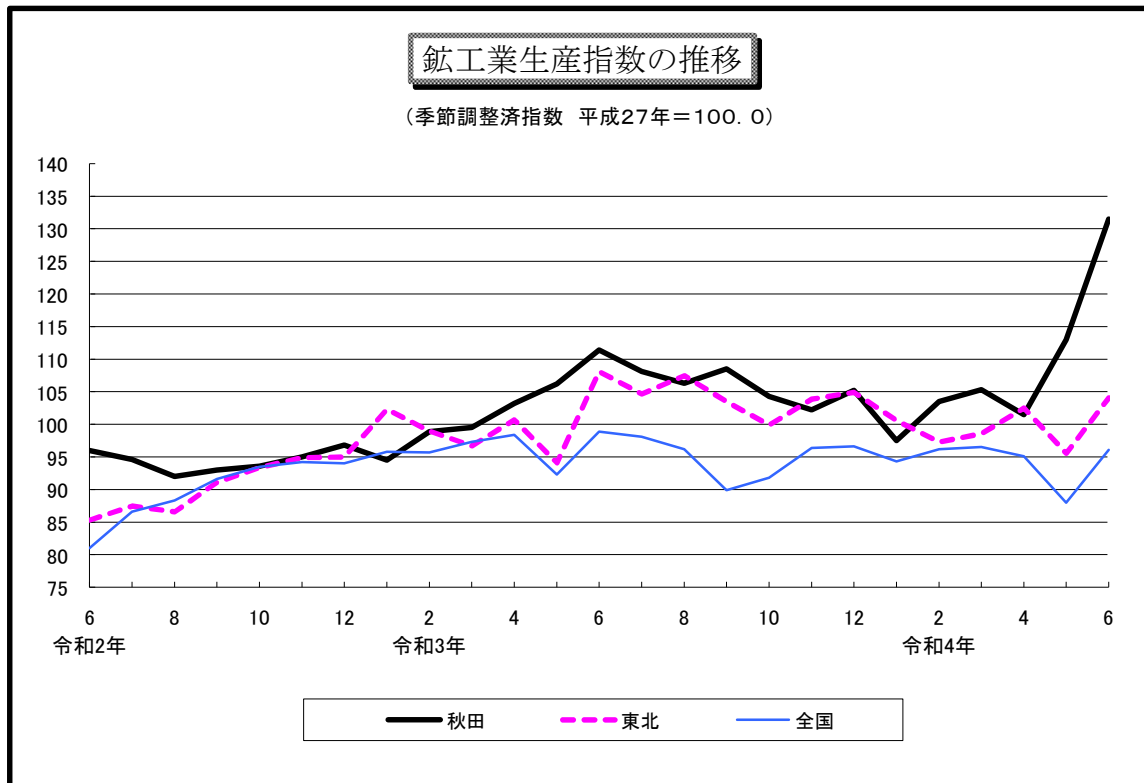
R2.8~R3.7の累計	4,422	15,809	▲ 11,387	11,558	14,486	▲ 2,928	▲ 14,315
--------------	-------	--------	----------	--------	--------	---------	----------

2 秋田県経済の動き

(1)製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和4年6月分)」)

令和4年6月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が131.5(前月比16.4%増)となり、2か月連続で上昇した。また、原指数は130.0となり、前年同月と比べ18.1%の上昇となった。

なお、全国の季節調整済指数は96.1となり、前月比で9.2%の上昇となった。また、東北は104.1となり、前月比で8.9%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年=100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
食料品工業	426.1	45.5	冷凍調理食品
生産用機械工業	201.8	75.3	その他の特殊産業用機械
電子部品・デバイス工業	89.6	7.0	液晶素子
□低下した主な業種			
パルプ・紙・紙加工品工業	98.7	▲ 40.4	製紙パルプ
金属製品工業	73.2	▲ 26.0	配管工事用附属品
鉄鋼・非鉄金属工業	92.2	▲ 6.6	電気金

※影響度の大きい順に並べたものである。

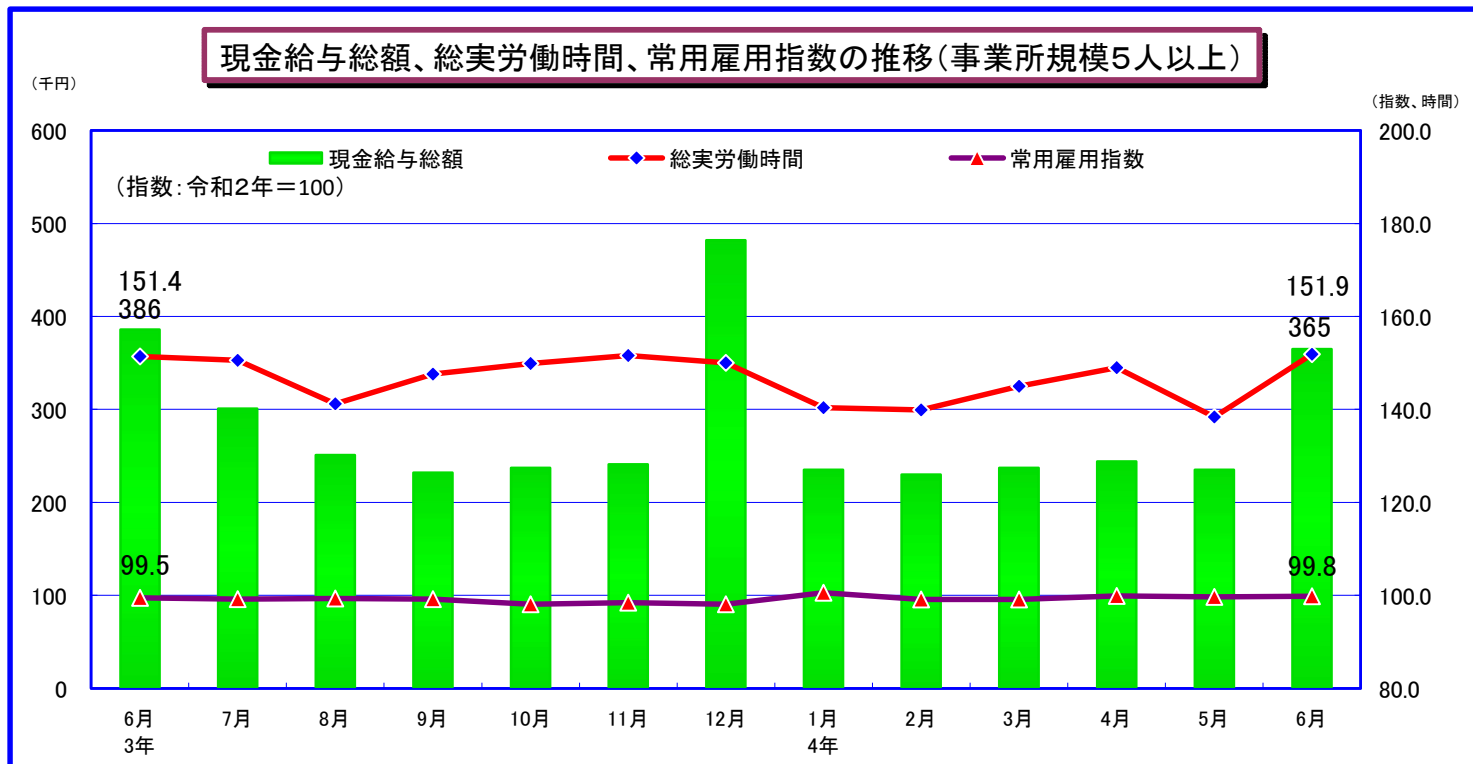
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和4年6月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和4年6月の現金給与総額は365,031円となり、前月比で55.2%の増、前年同月と比べ5.4%の減となった。

総実労働時間数は151.9時間となり、前月比で9.8%の増、前年同月と比べ0.4%の増となった。

常用雇用指数は99.8となり、前月比で0.1%の増、前年同月と比べ0.3%の増となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
学術研究, 専門・技術サービス業	469,433	23.4
卸売業, 小売業	307,870	20.0
運輸業, 郵便業	397,656	8.2
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
金融業, 保険業	594,072	▲ 36.5
サービス業(他に分類されないもの)	216,708	▲ 13.0
建設業	386,755	▲ 12.5

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
宿泊業, 飲食サービス業	118.8	13.2
運輸業, 郵便業	186.3	7.5
製造業	170.9	4.3
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
生活関連サービス業, 娯楽業	132.8	▲ 13.9
教育, 学習支援業	153.9	▲ 8.3
建設業	159.4	▲ 7.3

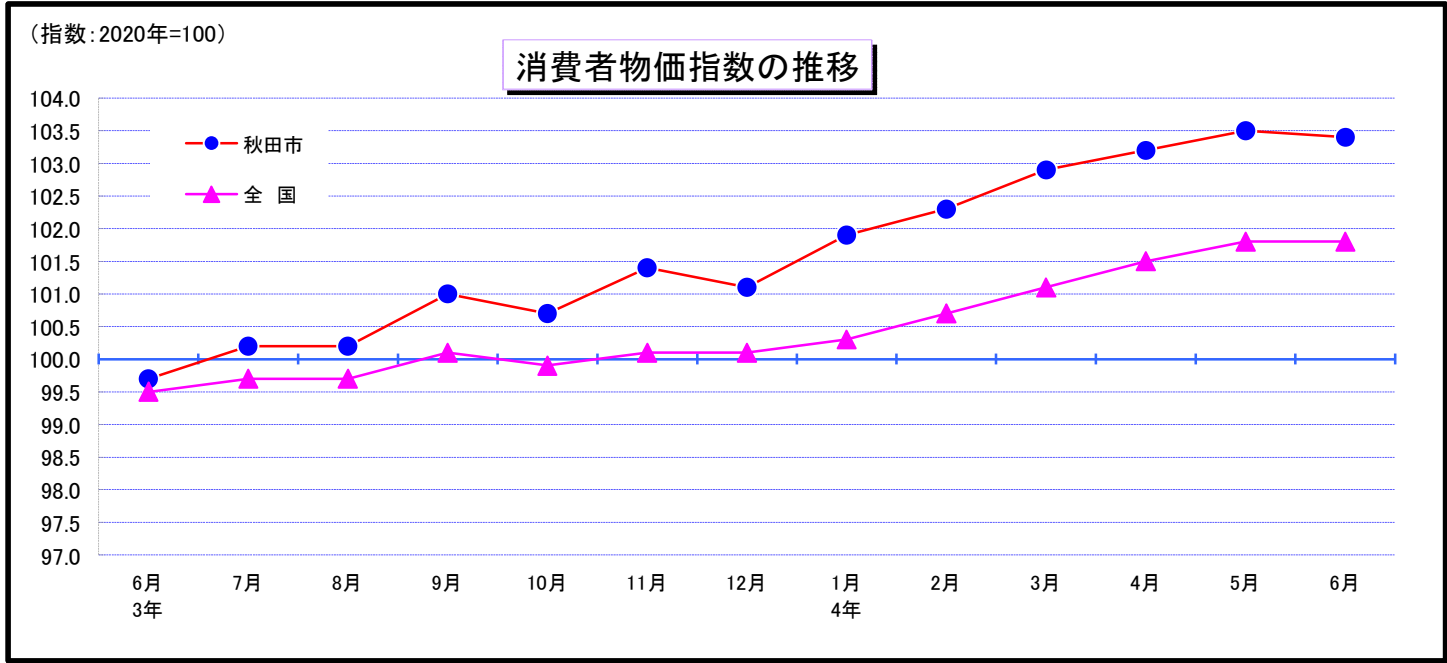
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
製造業	107.3	16.4
情報通信業	102.3	4.7
生活関連サービス業, 娯楽業	101.8	3.1
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
複合サービス事業	58.4	▲ 39.8
宿泊業, 飲食サービス業	94.0	▲ 6.2
建設業	94.9	▲ 5.3

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和4年6月分)」)

令和4年6月の秋田市消費者物価指数は103.4(2020年＝100)となり、前月比で0.1%の下落、前年同月比で3.7%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.8となり、前月比(季節調整値)で0.1%の上昇、前年同月比で2.4%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100): 秋田市

	総 合				食 料			住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交 通・ 通 信	教 育	教養娯楽	諸 雑 費
						生鮮食品	生鮮食品 を除く 食料									
		生鮮食品を 除く 総 合	生鮮食品及び エネルギーを 除く 総 合	食料(酒類を 除く)及びエ ネルギーを 除く 総 合												
当月指数	103.4	103.3	101.2	100.1	104.3	104.5	104.3	103.8	117.8	108.0	104.7	99.3	93.3	99.6	104.3	101.9
前月比(%)	▲ 0.1	0.2	0.3	0.1	▲ 0.3	▲ 5.4	0.9	0.6	▲ 0.4	▲ 0.4	0.5	0.0	0.1	0.0	▲ 0.9	▲ 0.3
前年同月比 (%)	3.7	3.6	2.1	1.4	4.3	5.5	4.0	3.2	14.6	3.6	2.6	0.1	▲ 0.4	▲ 0.2	3.4	1.0

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光 熱・水 道	電気代	18.0	0.73
食 料	魚介類	10.0	0.24
住 居	設備修繕・維持	12.9	0.47

〔下落〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
交 通・通 信	通信	▲10.4	▲0.38

※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和4年6月分)」)

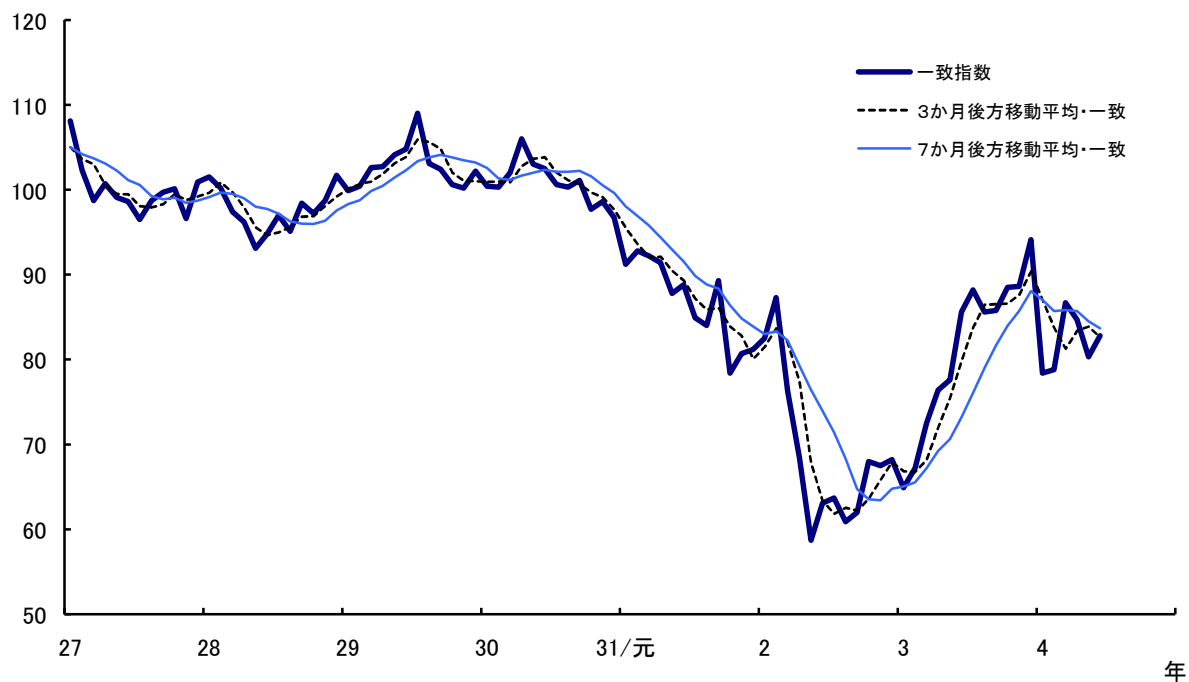
先行指数 124.2 前月を1.8ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した。

一致指数 82.8 前月を2.5ポイント上回り、3か月ぶりに上昇した。

遅行指数 104.4 前月を4.2ポイント上回り、4か月連続で上昇した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用系列の前月比較

系 列 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.52	1.50	▲ 0.02	▲ 0.59
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	▲ 16.3	▲ 13.4	2.90	▲ 0.52
鉱工業生産指数(H27年=100)	113.0	131.5	16.37%	1.32
生産財生産指数(H27年=100)	95.2	95.0	-0.21%	▲ 0.03
百貨店・スーパー販売額(%)	▲ 0.6	▲ 4.4	▲ 3.80	▲ 0.77
新車販売台数(台)	2,042	2,463	20.62%	1.77
投資財生産指数(H27年=100)	101.3	127.2	25.57%	1.63
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	26,297	6,402	-75.66%	▲ 2.27
秋田空港利用者数(人)	61,814	72,016	16.50%	1.94
CI 一致指数(全体値)	80.3	82.8	2.5	

景況ダイジェスト（令和4年8月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																													
県内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和4年7月22日公表	〔概況〕 県内景気は、持ち直しているものの、足もと感染症の再拡大の影響がみられる。 ・需要面をみると、個人消費は、緩やかに持ち直している。公共投資は、高水準ながら、横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、製造業を中心に増加している。 ・生産は、供給制約の影響が和らぐもとで、緩やかに増加している。 ・雇用・所得環境は、持ち直している。																																																													
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和4年6月分 令和4年8月12日公表	〔概況〕 県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費は緩やかに持ち直しているものの、サービス業は宿泊業で弱めの動きが続いている。製造業は全体として堅調な動きが続いている。 製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等で好調な動きがみられ、全体としては堅調な動きが続いている。 建 設 業：公共投資は2か月ぶりに前年同月を上回った。 小 売 業：全体としては堅調に推移している。 サービス業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテルは弱めの動きが続いている。 〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は15.3から11.2、現在の資金繰りは▲9.7から▲12.0、3か月先の業況見通しは6.3から▲9.1となっている。																																																													
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和4年6月分 令和4年8月号	〔概況〕 県内経済は、一部に弱さが残るが、全体として持ち直している。 機械金属、木材の生産は前年を下回ったものの、電子部品は前年を上回って推移している。建設は、住宅着工が前年を下回ったものの、公共工事は前年を上回った。個人消費は弱いながらも持ち直しの動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが続いている。																																																													
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和4年8&9月号	〔県内経済概況〕 依然力強さには欠けるものの、持ち直しの動きが続く県内経済 最近の県内経済は、住宅投資が基調としては増加傾向にあり、公共投資は減少基調ながらも堅調な水準を維持しています。また、個人消費は自動車販売が依然低調にとどまっているものの、小売業主要業態販売は前年を上回って推移しています。この間、生産活動は主力の電子部品を中心に総じてみれば増加傾向にあり、雇用情勢も改善傾向にあるなど、県内経済は依然力強さには欠けるものの、持ち直しの動きが続いています。																																																													
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和4年6月分 令和4年7月29日公表	〔概況〕 令和4年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.50倍。前月比0.02ポイント下回る。 （全国平均は1.27倍、前月比0.03ポイント上回る。） 有効求人数（季節調整値）は前月に比べて0.9%増加、有効求職者数（同）は2.0%増加した。 ① 新規求人数は9,754人、前年同月比2.6%（263人）減少。同比5か月連続で減少した。 ② 有効求人数は23,547人、前年同月比0.3%（68人）減少。同比3か月ぶりで減少した。 ③ 新規求職者数は3,523人、前年同月比1.0%（36人）増加。同比2か月連続で増加した。 ④ 有効求職者数は16,456人、前年同月比2.4%（407人）減少。同比12か月連続で減少した。																																																													
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和4年7月度 令和4年8月2日公表	（負債額1,000万円以上の企業倒産） 倒産件数 1件 負債総額 1億2,000万円 前年同月比 - 前年同月 0件 0円 7月度集計では、倒産件数、負債総額は共に低水準																																																													
	情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和4年7月分 令和4年8月24日公表	<table><tr><td></td><td>業界全体</td><td>製造業</td><td>非製造業</td><td>売上高</td><td>収益状況</td></tr><tr><td>6月分DI</td><td>▲25.0</td><td>▲33.3</td><td>▲19.4</td><td>15.0</td><td>▲25.0</td></tr><tr><td>7月分DI</td><td>▲18.3</td><td>▲12.5</td><td>▲22.2</td><td>8.4</td><td>▲20.0</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>6.7</td><td>20.8</td><td>▲2.8</td><td>▲6.6</td><td>5.0</td></tr></table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	6月分DI	▲25.0	▲33.3	▲19.4	15.0	▲25.0	7月分DI	▲18.3	▲12.5	▲22.2	8.4	▲20.0	比較増減	6.7	20.8	▲2.8	▲6.6	5.0																																					
		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																									
6月分DI	▲25.0	▲33.3	▲19.4	15.0	▲25.0																																																										
7月分DI	▲18.3	▲12.5	▲22.2	8.4	▲20.0																																																										
比較増減	6.7	20.8	▲2.8	▲6.6	5.0																																																										
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和4年7月分 令和4年8月15日公表	<table><tr><td rowspan="2">区分 発注者</td><td colspan="2">令和3年7月</td><td colspan="2">令和4年7月</td><td colspan="2">対前年度増減率(%)</td></tr><tr><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td></tr><tr><td>国</td><td>34</td><td>2,590</td><td>35</td><td>5,269</td><td>2.9</td><td>103.4</td></tr><tr><td>独立行政法人等</td><td>8</td><td>1,103</td><td>1</td><td>13</td><td>▲87.5</td><td>▲98.8</td></tr><tr><td>県</td><td>142</td><td>5,125</td><td>133</td><td>4,553</td><td>▲6.3</td><td>▲11.2</td></tr><tr><td>市町村</td><td>156</td><td>4,859</td><td>116</td><td>5,066</td><td>▲25.6</td><td>4.3</td></tr><tr><td>地方公社</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>その他※</td><td>6</td><td>605</td><td>1</td><td>6</td><td>▲83.3</td><td>▲98.9</td></tr><tr><td>合 計</td><td>346</td><td>14,284</td><td>286</td><td>14,909</td><td>▲17.3</td><td>4.4</td></tr></table> ※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者	区分 発注者	令和3年7月		令和4年7月		対前年度増減率(%)		件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	34	2,590	35	5,269	2.9	103.4	独立行政法人等	8	1,103	1	13	▲87.5	▲98.8	県	142	5,125	133	4,553	▲6.3	▲11.2	市町村	156	4,859	116	5,066	▲25.6	4.3	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	6	605	1	6	▲83.3	▲98.9	合 計	346	14,284	286	14,909	▲17.3	4.4
区分 発注者	令和3年7月		令和4年7月		対前年度増減率(%)																																																										
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																									
国	34	2,590	35	5,269	2.9	103.4																																																									
独立行政法人等	8	1,103	1	13	▲87.5	▲98.8																																																									
県	142	5,125	133	4,553	▲6.3	▲11.2																																																									
市町村	156	4,859	116	5,066	▲25.6	4.3																																																									
地方公社	0	0	0	0	-	-																																																									
その他※	6	605	1	6	▲83.3	▲98.9																																																									
合 計	346	14,284	286	14,909	▲17.3	4.4																																																									

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和4年7月分 令和4年7月27日公表	項 目		内 容						
		総括判断		緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費		緩やかに持ち直しつつある						
		生産活動		持ち直している						
		雇用情勢		緩やかに持ち直しつつある						
		設備投資		4年度は減少見込み						
		企業収益		4年度は増益見込み						
		企業の景況感		「上昇」超に転じている						
		住宅建設		前年を上回っている						
		公共事業		前年度を上回っている						
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和4年6月調査 令和4年7月1日公表	〔業況判断D I〕 単位：％ポイント		4年 3月	4年 6月	変化幅	4年 9月(予測)	変化幅			
	全 産 業		▲ 5	2	7	▲ 5	▲ 7			
	製 造 業		13	13	0	8	▲ 5			
	非製造業		▲ 15	▲ 4	11	▲ 12	▲ 8			
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和4年6月分 令和4年8月25日公表	全体の動向：緩やかな持ち直しの動きがみられる 鉱工業生産：一進一退となっている 個人消費：持ち直しの動きがみられる 住宅着工：持ち直しの動きがみられる 公共投資：減少している 設備投資：増加している 雇 用：持ち直しの動きがみられる 企業倒産：落ち着いた動きとなっている								
		項 目		内 容						
		総括判断		緩やかに持ち直している						
		個人消費		緩やかに持ち直している						
		生産活動		持ち直している						
		雇用情勢		持ち直しつつある						
		設備投資		4年度は増加見込み						
		企業収益		4年度は増益見込み						
		企業の景況感		「下降」超幅が縮小						
		住宅建設		前年を上回っている						
公共事業		前年度を下回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和4年8月 令和4年8月25日公表	景気は、緩やかに持ち直している。 個人消費：緩やかに持ち直している 設備投資：持ち直しの動きがみられる 住宅建設：底堅い動きとなっている 公共投資：底堅さが増している 輸 出：おおむね横ばいとなっている 輸 入：持ち直しの動きがみられる 貿易・サービス収支：赤字となっている 生 産：持ち直しの動きがみられる 企業収益：一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している 企業の業況判断：持ち直しの動きに足踏みがみられる 倒産件数：おおむね横ばいとなっている 雇用情勢：持ち直している 国内企業物価：上昇している 消費者物価：上昇している 先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇による家計や企業への影響や供給面での制約等に十分注意する必要がある。								
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和4年6月調査分 令和4年7月1日公表		〔業況判断D I〕 単位：％ポイント		＜大企業＞		＜中小企業＞		全規模合計
				製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業		
		4年 / 3月		14	9	▲ 4	▲ 6	0		
		4年 / 6月		9	13	▲ 4	▲ 1	2		
		変化幅		▲ 5	4	0	5	2		